

2012年02月22日

ISPE 日本本部会員各位

ISPE 日本本部会長
宮川 達朗

ISPE 日本本部
MM-COP リーダー
高尾 実

MM-COP 工場諸問題分科会 参加者の募集（お知らせ）

ISPE会員の皆様へ

ISPE日本本部にて、MM-COPリーダーをしておりますMSDの高尾と申します。
日頃は、ISPE活動へのご協力、ご参加をありがとうございます。

2012年度のMM-COP活動「防虫防鼠ワーキンググループ」への参加募集をご案内させていただきます。

「2011年までの活動状況」

MM-COPでは、2009年10月に「防虫防鼠ワーキンググループ」を立ち上げ、2010年に、「防虫防鼠管理の手引き」をISPE日本本部のホームページに、翻訳版をISPEグローバル本部のホームページに掲載することが出来ました。特に、翻訳版は有償にも拘わらず、ダウンロード件数が日々、記録を更新する程のベストヒットとなりました。また、2011年4月には、日本で初めてとなる「防虫防鼠ハンドブック」を「じほう社」様の協力を得て発刊し、販売数は現在800冊を越えております。

昨年、ISPE日本本部が「Affiliate of the year 2011」に選ばれ、我々の活動が受賞に貢献できたことを大変に誇りに思っております。それもこれも一重に、我々の活動をご支援して戴きました皆さまのお陰でございます。心から御礼申し上げます。

「2012年度の活動内容」

1. 「防虫防鼠の手引き（翻訳版）」のバージョンアップおよび「防虫防鼠ハンドブック（翻訳版）」の発刊

防虫防鼠がPIC/SのGMPガイドラインにも取り上げられ、防虫防鼠に対する関心が非常に高まりつつあります。その状況を踏まえ、防虫防鼠ワーキンググループも「日本における防虫防鼠活動状況」に関する情報をグローバルへ発信すべきであると考え、2010年に作成した「防虫防鼠の手引き（翻訳版）」のバージョンアップを行うことになりました。また、「防虫防鼠ハンドブック」の翻訳版を作成し、グローバル本部に導入させる取り組みを計画中です。

2. 防虫防鼠管理をハブの中心とした新しいコミュニティの創生

コミュニティでは下記に示すテーマ（案）について、参加者による活発な議論を行い、防虫防鼠活動を活性化、レベルアップを図ります。防虫防鼠管理業務の初心者、経験の少ない方には、是非とも参加をして頂きたい交流会です。参加は各事業所1名に限ったものではありません。また、参加者を固定するものでもありません。

- 職場内での防虫意識を向上させるには・・・
- 防虫担当者の育成と教育
- 殺虫剤と殺虫用具の使い方
- 防虫担当者となって、先ず始めること
- 昆虫の同定と性質（ライブラリーの共通化）
- 国内外の査察対応（査察する側とされる側の立場）
- 防虫の視点から観た構造設備
- モニタリングデータのまとめ方と評価方法
- 防虫と衛生管理
- 苦情対応

3. 教育トレーニングセミナーの実施

「防虫防鼠管理」をテーマとした教育セミナーが2012年度のISPE日本本部教育委員会活動の一つとして行われ、ワーキンググループが同セミナーの実施を担当することになりました（以下、開催予定）。

- 開催月： 2012年9月
- 場所： 東京

ISPEの使命のひとつは、「医薬品製造に関わる広範な技術関係者や専門家に対して、継続して教育トレーニングの機会を提供する。」ことです。加えて、MM-COPIは「学びたい人に、学べる機会と学べる場所を与え、それを継続的にサポートする。」立場でありたいと強く願っております。

上記のタスクは、数回の会議を重ねるのみで達成できるものではなく、参加者にはそれなりのご負担を掛けるかと存じます（開催は月1回、会場については参加事業所での持ち回り）。尚、キックオフは4月26日又は27日を予定しております。

何卒、ご理解、ご協力を宜しくお願い致します。
皆様のご応募を待ちしております。

- ISPE会員はもちろん、非会員の方もお申し込み可能です。
- 1社1名の人数制限もございません。
- 代理参加も可能です。

詳しくはISPE日本本部までお問い合わせください。

お問い合わせ先

ISPE 日本本部事務局

(E-Mail : ispe-admi@ispe.gr.jp)

Tel : 03-3818-6737 Fax : 03-3818-0575